

# GC療法を受けられる患者様へ

## GC療法について

GC療法とは、ゲムシタビン(G)とカルボプラチン(C)という違う作用の抗がん剤を組み合わせる治療です。ゲムシタビンとカルボプラチンは直接がん細胞に作用して、増殖を抑制します。

## 投与スケジュール 今日 ( / ) は サイクル 日目

1日目に2種類の抗がん剤を点滴で投与します。  
8日目はゲムシタビンだけを点滴で投与します。  
21日間を一区切り(1コース)とします。



ここに示したスケジュールは参考であり、患者さんの状態や副作用によって変更することがあります。

## 点滴で投与する薬について

デキサメタゾン\*  
パロノセトロン

吐き気止めのお薬です。  
30分かけて投与します。

ゲムシタビン\* ( mg)

抗がん剤です。  
血管痛が起こることがあります。  
30分かけて投与します。

カルボプラチン  
( mg)

抗がん剤です。  
30分かけて投与します。

生理食塩液\*

お薬を洗い流します。  
5分かけて投与します。

8日目は\*印のお薬を投与します。

## 内服薬について

1日目	2日目	3日目	4日目
			

吐き気止めのお薬です。吐き気が無くても服用してください。

## 副作用について

自覚できる副作用

アレルギー反応  
急性嘔吐

熱感・かゆみ・動悸などの症状が現れたら、すぐにお伝えください。

遅発性嘔吐  
食欲不振  
便秘 倦怠感

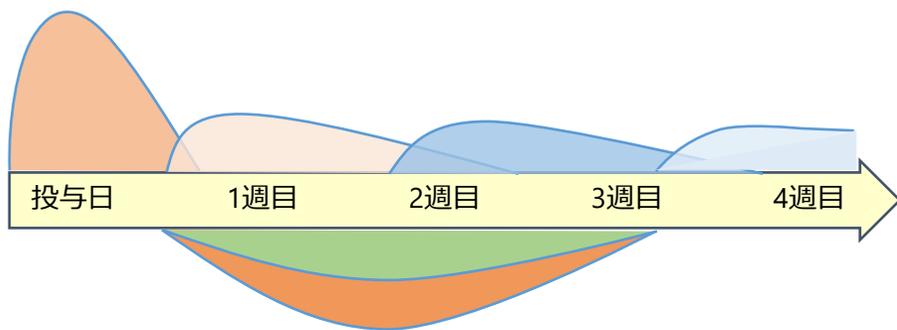
気持ちが悪い時には我慢せずに申し出てください。他にもお薬があります。

口内炎 下痢

口内炎・下痢・便秘にはお薬が有効です。遠慮せずに申し出てください。

脱毛  
味覚の変化

髪の毛は、治療終了後半年くらいで再び生えてきます。



肝障害 腎障害

白血球減少  
血小板減少

感染予防のため、手洗いをこまめにしっかり行いましょう。38℃以上の発熱がある場合は病院に連絡をして下さい。

自覚できない副作用

その他にも気になる症状がありましたら、お気軽に医療スタッフまでご相談ください。

日本医科大学武蔵小杉病院薬剤部  
川崎市中原区小杉町1-396 ☎(044)733-5181